

泊まってみたい！ 泊まってみよう！！

RVパークに行こう！！



温泉&充実設備のRVパークで お手軽&快適キャンプを楽しむ



ご利用の手順



RVパークの利用は「地蔵温泉ゆに〜いく」のフロントで料金を支払うだけ(原則予約不要だが電話での予約も可能)。利用の案内などをフロントで紹介されるので、すぐにサイトに移動できる。



サイトは5m×10mサイズと10m×10mサイズの2タイプ。整備されたオートキャンプエリアは清潔で使いやすい。

Data

RVパークスパリゾートゆに〜いく
〒378-0031 群馬県沼田市薄根町3435
☎ 0278-22-8448

利用料金 : 標準サイズ 2,980円/1台
ビッグサイズ 5,000円/1台
(トレーラー含む)

チェックイン : 当日13:30~22:00
チェックアウト : 翌日10:30

施設の駐車場を有料で開放して車中泊などが楽しめる「RVパーク」は全国で拡大中の施設だ。RVパークにはさまざまなスタイルのものがあるが、本格的なオートキャンプが可能な施設もあるので注目した。

そんな充実施設のあるRVパークとして今回訪れたのは群馬県の「RVパーク スパリゾートゆに〜いく」だ。群馬県沼田市にある「地蔵温泉ゆに〜いく」に併設されるこのRVパークは、温泉が楽しめるのが最大の魅力。キャンピングカーをオートキャンプエリアに駐車してキャンプサイトを展開したら隣接する温泉をゆっくり楽しむこともできる。サイトは5m×10mの標準サイズ(4台)と10m×10mのビッグサイズ(6台)を用意。ファミリー利用から仲間を集めて大人数でのキャンプにまで対応する。きれいに整備されたサイトは快適で使い勝手も良い。また町から近いエリアなので近くにスーパーマーケットなどもあり、うっかり食材などを買い忘れた場合でも安心。思い立ったらすぐに出かけても安心して利用できる施設だ。またオートキャンプ初心者にも利用しやすい施設と言えるだろう。

施設には隣接される温泉の他にバーベキュー施設や釣り堀なども完備、さらには温泉施設内にはお食事施設もあるため、手ぶらでキャンプに出かけることもできる。温泉+

オートキャンプのお手軽感覚でアウトドアを楽しむには絶好のRVパークだ。

取材当日はキャンピングカーを買ってから半年という初心者キャンパーの小池さんファミリーと、キャンピングカー歴15年というベテランキャンパーの勝見さんご夫婦が利用していたので話をうかがった。

「RVパーク スパリゾートゆに〜いく」の魅力として口を揃えて言うのは“温泉”と“サイトの広さ”だ。おふたかたともにリピーターで温泉目当てで週末に急遽やってくることもあるという。また一般のオートキャンプ場でもある同施設はサイトの美しさや広さも非常に魅力的。オートキャンプの雰囲気を存分に味わうことができるRVパークだ。

RVパークを拠点にしてくるま旅をするユーザーも増えつつある昨今、タイプの違うRVパークを利用してそれぞれの魅力を味わうのも楽しい。そんな一つに「RVパーク スパリゾートゆに〜いく」を加えてはどうだろう。



RVパークスパリゾートゆに〜いくの お楽しみポイントはココだ！



温泉ありバーベキューありの充実施設が魅力のRVパーク。

オートキャンプを楽しむのに加えて、多彩な楽しみ方ができるので紹介してみた。



温泉

露天風呂もある大浴場に加えて個室付きの貸し切り温泉(利用料1500円／1時間・平日)の用意もある。ファミリーで利用するにも絶好だ。ゆったりとした時間を過ごせるスペースだ。



BBQ

オートキャンプ場の横にはバーベキュー棟も用意されている。屋根付きなので天候にかかわらず利用できるのも魅力的。

釣り堀



キャンプサイトの脇には釣り堀まで完備。早めにRVパークに着いて子供たちと釣りを楽しむなんてこともできそう。



食事&リラクゼーション



温泉施設内には食事処やリラクゼーションルームなども完備。日帰り温泉を楽しむ感覚でRVパークを利用するのも良いだろう。

RVパークスパリゾートゆに〜いくで聞いてみた!! 利用ユーザーさんの生Voice



**初心者
ユーザー代表**

小池 まさのりさん
まきさん
こうたろうくん
福&源
(ワンちゃん)



家族3人とワンちゃんが広々寝られるようにポップアップブルーフ付きのキャンピングカーをチョイス。普段の足としても利用する。



電源が利用できるのもRVパークのメリットだ。施設の広さや使いやすさが何度も利用している理由の一つだ。

愛犬と旅がしたくて半年前にキャンピングカーを買った小池さん。普段使いも考えてコンパクトキャンパーをセレクト。自宅から約1時間というこちらのRVパークはすでに3回利用しているというリピーター。オートキャンプの楽しさを覚えたのもこのRVパークだ。自宅から近いことや広いサイト、温泉、電源などの施設が充実しているのが魅力だ。RVパークは安心して手軽に利用できるのが良いという。今後は他のRVパークも積極的に利用していく予定。



**ベテラン
ユーザー代表**

勝見 岳彦さん
さかえさん
坊(ワンちゃん)



数々のキャンピングカーを乗り継いで、乗り心地の良さや居住性からバスコンに落ち着いたというオーナー。年間70泊以上を实践。



夫婦でコーヒータイム。広いサイトは静かでのんびりしているの덕つるげるといふ。

7台のキャンピングカーを乗り継いでいるベテランキャンパーの勝見さん。現在はシビリアンベースのワンオフキャンパーに乗る。このRVパークはすでに何度も利用するリピーター。温泉があることやキャンプサイトが広い点が魅力だ。手ごろな価格で安心して泊まれるRVパークは旅の拠点には魅力的だ。旅程をRVパークのある地域で決めることも多い。「RVパーク スパリゾートゆに〜いく」のようにしっかりしたキャンプサイトを持つRVパークが増えて欲しいとか。

泊まってみたい！ 泊まってみよう!!

RVパークなら安心快適！ くるま旅&車中泊の“必需品”!!

快適な旅を応援する

RVパーク 6つの特徴



- ① ゆったりとした駐車スペースで、1週間くらいの滞在が可能。
- ② 24時間利用可能なトイレがある。
- ③ 100V電源が使用可能。
- ④ 入浴施設が近隣にあるか、あるいはシャワー設備が整っている。
- ⑤ ゴミ処理が可能。
- ⑥ 入退場制限がゆるやかで、多くが予約なしでも利用できる。

※ただし、各施設ごとに異なる料金設定やルールがありますので注意してください。

RVパークとは、キャンピングカーユーザーや車中泊ファンの皆さまに、

「快適に安心して車中泊ができる場所」を提供するために日本RV協会が推進しているシステムです。

基本的には、駐車場での車中泊を公認されたものとお考えください。

有料ですが、電源設備なども備えています。そして何より安心と安全が利用者の皆さまに好評をいただいています。

ただし、いわゆるキャンプ場ではないので車外での調理などは基本的には出来ません。

前のページでは、RVパークを実際に取材して、利用方法や利用したユーザーさんの感想なども掲載しましたが、

ここでは、最近オープンした(2017年12月1日現在)4カ所のRVパークをご紹介します。

くるま旅や車中泊に一度利用してみたいはかがですか。

なお、詳しい使用方法や全国のRVパークリストは <http://kurumatabi.com/rvpark> を参照してください。

沖縄県国頭郡 RVパーク今帰仁キャンプ場

沖縄県北部、国頭郡今帰仁村の「今帰仁キャンプ場」内にある、海と山に恵まれたRVパークです。目の前が海なので釣りも楽しめます。釣った魚をその場でバーベキュー！なんてワイルド。また、RVパーク

がキャンプ場内にあるので、ある程度の利便性があり、ボートレンタルやボート遊覧等でワルミ海峡を実際に体感でき、海の楽しみも味わえます。自然遊びの拠点としてもご利用ください。

■ 利用料金：1泊3,500円／1台(トレーラー含む) 別途入場料300円／1人 ■ 利用可能台数：3台(車幅2100mm以内のクルマなら利用可能) ■ 利用可能期間：通年 ■ ○チェックイン：当日10:00～17:00
○チェックアウト：翌日10:00(予約が入っていない場合チェックアウトは12:00まで可) ■ 予約：1日前17:00までに予約 ■ ベッド：可 ※「ベッドをお連れの場合のルール」をお守りください ■ 設備など：○トイレ・洗面所／24時間利用可能 ○ゴミ処理／可(有料)ゴミ袋1枚につき200円～500円 ○電源の有無／あり(施設利用料金に含まれます) ○発電機の使用／不可 ■ その他利用可能施設 ○レンタルボート(カヤック、2馬力ボート、ローボート)有料／○釣り可能 ■ 利用に関する注意事項 ○アイドリング禁止 ○打ち上げ花火禁止 ○ペットにリードをつけて管理し、排泄物はお持ち帰りをお願いします ○消灯後は就寝時間となります ○なるべく事前のご予約をお願いします



Data

〒905-0412 沖縄県国頭郡今帰仁村湧川590-1
☎ 0980-47-5349(電話対応時間9:00～17:00)
<http://marine-life.jp/nakijin>



最近の入浴施設 今帰仁キャンプ場

〒905-0412 沖縄県国頭郡今帰仁村湧川590-1 ☎ 0980-47-5349(9:00～17:00) <http://marine-life.jp/nakijin>

■ 利用料金：大人 300円 小人 300円 ■ 入浴時間：8:00～22:00(不定休) ※キャンプ場に常設されたシャワーが使用可能

RVパーク
からの距離
約0.0km

長野県上高井郡 RVパーク小布施屋

RVパークがある小布施町は、4km四方のコンパクトな町ですが、人口のおよそ100倍の観光客が訪れる観光地としても有名です。葛飾北斎の美術館「北斎館」や栗菓子有名なほか、一般の庭を開放して見ることでできるオープンガーデンも現在では100軒を超えています。町並みもとても綺麗で、RVパークや駐車場にキャンピングカーを止め、徒歩や自転車ゆっくり散策してください。RVパークには、小布施町最大の農産物直売

所「ろくさん」が併設されており、毎朝、旬の農産物が並びます。また、フローラルガーデンおぶせも併設されており、季節の草花を整備した庭園をお楽しみいただけます。さらに、フローラルガーデンおぶせの中には、JR九州のななつ星をデザインしたことで有名な水戸岡鋭治氏がデザインした農村レストラン「レストランOBUSE花屋」も併設されており、夜はディナーをゆっくりお楽しみいただけます。



Data

〒381-0209 長野県上高井郡小布施町大字中松496-1

☎ 026-242-6600 <http://www.obuse.or.jp>

アクセス：長野上信越自動車道「小布施スマートIC」からクルマで10分。長野電鉄小布施駅からクルマで7分

- 利用料金：1泊2,000円／1台（トレーラー含む） ■ 利用可能台数：8台（電源あり3台／電源なし5台） ■ 利用可能期間：平日及び日祝・日祝の前日・春休み・お盆（冬期間は利用不可） ■ ○チェックイン：当日10:00～16:00 ○チェックアウト翌日9:30（時間厳守をお願いします） ■ 予約：1日前17:00までに予約 ■ ベット：可（建物内へのベットのお立ち寄りはお遠慮ください。また、民家が近いので夜間の鳴き声などにご配慮ください） ※「ベットをお連れの場合のルール」をお守りください ■ 設備など：○トイレ・洗面所／24時間利用可能 ○ゴミ処理／可（有料）ゴミ専用袋1枚あたり500円 ○電源の有無／あり（施設利用料金に含まれます）○発電機の使用／可能（時間指定あり） ※民家が近いので夜間の使用はお遠慮ください ■ その他利用可能施設○自動販売機／○農産物直売所（営業時間：9時～17時）／○飲食施設（レストランOBUSE花屋）夜は要予約 ○小布施屋 <http://www.obuse.or.jp>／○農産物直売所「ろくさん」 <http://www.obuse.or.jp/chokubai.html>／○フローラルガーデンおぶせ <http://www.floral.obuse.or.jp>／○レストランOBUSE花屋 <http://www.obuse.or.jp/hanaya.html> ■ 利用に関する注意事項 ○駐車スペースは、若干の傾斜がありますので、あらかじめご了承ください



おぶせ温泉あけびの湯

長野県上高井郡小布施町雁田不動1311 ☎ 026-247-4880 <http://obuse-akebinoyu.co.jp>

■ 利用料金：【通常】大人 600円 小人 300円 【朝風呂】大人 500円 小人 250円 ■ 入浴時間：6:00～22:00（定休日なし）

RVパークからの距離
約0.8km

RVパークについて皆さんの意見を聞いてみた 利用者の満足度は非常に高く、「良かった」という回答は82.3%

ここでは、日本RV協会が、RVパークに関するアンケート調査を行ったので、その結果の中から主なものをピックアップしてお知らせしよう。なお、この調査は、2017年9月18日から10月17日にかけて、協会のホームページに寄せられた約170件のアンケートデータをもとに行われた。

まずは、RVパークの利用状況だが、キャンピングカーを購入してから現在に至るまでに、RVパークに泊まったことのあるユーザーは約半数の49.4%に達し、「宿泊はしていないが、寄ってみたことはある」(14.9%)という人を加えると64.3%のユーザーがRVパークに立ち寄っていたことが分かった。前回2015年の同じ調査と比べて、泊まったことのあるユーザーは、約15ポイント上昇し、ユーザーに徐々に浸透していると言えると思う。

さてその満足度だが、一番多かった回答は「まあまあ良かった」というもので、その率は57.0%。次点には「たいへん良かった」(25.3%)という回答が続く、この2つを合わせると、82.3%のユーザーが満足している様子が浮かび上がってきた。

また、「良かった」と答えた人々から具体的な評価ポイントを尋ねたところ、「施設にある温泉や入浴設備」への評価が高く(41.2%)、次に「RVパーク自体の設備」(27.9%)が入り、3番目

には「管理者の対応」(13.2%)という回答が続いた。

「今後も、全国のRVパークにも泊まってみてみたいと思いますか？」という設問に対しては、62.5%の人が「旅行中スケジュールが合えば、その土地のRVパークに泊まってみてみたい」と答え、「積極的に全国のRVパークを調べて泊まってみてみたい」(13.3%)という回答と合わせると、なんと75.8%のユーザーが今後もRVパークを利用してみたいと思っていることが判明した。また、泊まってみてみたいRVパークの条件として、一番重要だと思っているものを聞いたところ、トップは、お風呂に関するもので、「施設にある

温泉や入浴設備の充実度」という回答が半数を超える54.6%を獲得した。次点は「トイレ等設備の清潔感」(13.5%)という回答が続いた。

最後に、「RVパークの今後の展開で、一番望まれることは何ですか？」という設問に対しては、「さらなる全国への普及」(42.0%)というものが半数近い回答を集め、2番目には「料金をもう少し安くしてほしい」(19.6%)、3番目には「夜間、就寝時の安心と安全」(9.8%)という回答だった。

以上のようにRVパークに対するユーザーの利用機会や満足度は高く、これからも全国への普及を希望する声も多かったことが分かった。



愛媛県今治市 RVパークしまなみ海道大三島

目の前の「戸板海岸」は愛媛県指定の自然海浜保全地区で、瀬戸内の穏やかな砂浜・海を満喫いただけます。朝晩の静かな時間に聞こえる波の音に心が癒されます。当施設はコインランドリーに併設しておりますので、旅の途中の衣類の洗濯・乾燥はお任せく

ださい。毎年夏に開催される『サマーフェスタinかみうら』の立干し網(魚のつかみ取り)会場は目の前。また向いの「生口島」で毎年お盆頃に行われる花火大会はすぐ対岸で行われるため、ベストスポットとしてもお楽しみいただけます。



Data

〒794-1402 愛媛県今治市上浦町井口7340-1

☎ 0897-87-2707

アクセス:西瀬戸自動車道(しまなみ海道)「大三島IC」からクルマで2分。コンビニ(現在はサークルK)すぐ隣の青いコンテナハウスが目印です。



■ 利用料金:1泊1,500円/1台(トレーラー含む) ■ 利用可能台数:3台 ■ 利用可能期間:通年 ■ ○チェックイン当日13:00~18:00 ○チェックアウト翌日12:00 ■ 予約:1日前17:00までに予約(当日予約も受け付け可能ですが、なるべく前日までのご予約をお願いします) ■ ペット:可 ※「ペットをお連れの場合のルール」をお守りください ■ 設備など:○トイレ・洗面所/24時間利用可能 ○水道(地下水につき飲料不可)○ダンプステーション ○コインランドリー(A M7:00~P M9:00) ○ゴミ処理/可(無料) ○電源の有無/あり(施設利用料金に含まれます)○発電機の使用/可能(時間指定あり) ■ 利用に関する注意事項 ○当日予約も受け付け可能ですが、なるべく前日までのご予約をお願いします ○オートキャンプサイトとは違い、屋外での調理等はできません ○簡易的な洗い場はありますが、地下水利用のため、飲料水が必要な方は別途ご相談ください。



多々羅温泉「しまなみの湯」

〒794-1402愛媛県今治市上浦町井口7848-1 ☎ 0897-87-4100 <http://www.imabari-shimanami.jp/tataraonsen>

■ 利用料金: 大人 310円 小人 160円 高齢者(65歳以上) 250円 ■ 入浴時間: 10:00~20:00(受付は19:30まで)

■ 定休日: 火曜日(火曜日が祝祭日の場合は営業)

RVパーク
からの距離
約0.8km

鹿児島県肝属郡 RVパークやぶさめの里総合公園

RVパークに併設されている農林業体験交流センター「高山やぶさめ館」は、やぶさめの里総合公園内にある多目的総合施設です。加工体験室・宿泊室・多目的ホール・交流室などの他に展示コーナーなど誰もが自由に訪れ、

親しめるようになっていきます。やぶさめの里公園はお子様からご年配の方まで、幅広く楽しんでいただける設備が沢山あります。遊んだ後は、家族みんなで温泉に入って疲れを癒してください。



Data

〒893-1207 鹿児島県肝属郡肝付町新富5590-35

☎ 0994-31-5199

<http://www.yabusamenosato.jp>



■ 利用料金:1泊1,500円/1台(トレーラー含む) ■ 利用可能台数:4台 ■ 利用可能期間:通年 ■ ○チェックイン:当日8:00~22:00 ○チェックアウト:翌日8:00~22:00 予約:特に必要なし ※予約は原則不要ですが、事前に連絡すれば予約も可能です ■ ペット連れ:可 ※「ペットをお連れの場合のルール」をお守りください ■ 設備など:○トイレ・洗面所/公園内のトイレは24時間利用可能(高山やぶさめ館内は6:00~22:00の間利用可能) ○ゴミ処理:可(無料) ○電源の有無:あり(施設利用料金に含まれます) ○発電機の使用:不可 ■ その他利用可能施設 ○お食事処 ○売店(温泉ドーム内) ○公園(遊具等完備) ○100V、200V充電設備



高山温泉ドーム

鹿児島県肝属郡肝付町新富5590-35 ☎ 0994-31-5711

■ 利用料金: 大人 310円 小人 150円 ■ 入浴時間: 6:30~22:00 ■ 定休日: 毎月第3水曜日

RVパーク
からの距離
約0.0km

キャンピングカーユーザーは温泉が好き

前ページのRVパークへのアンケート調査の中でも、泊まっていたいRVパークの条件として、一番重要だと思っているもののトップは、「施設にある温泉や入浴設備の充実度」ということで、ここでは協会のアンケートデータをもとに温泉についての、キャンピングカーユーザーの意識をちょっと取り上げてみた。

「温泉は好きですか?」という問いに対し、「かなり好きである」と答えた人は66.5%。「どちらかというところ好きの方である」と答えた人は25.6%を示し、両者を合わせると、92.1%のユーザーが「温泉は好き」と答えていた。

このような傾向を反映して、キャンピング

カーユーザーの温泉に立ち寄る率も非常に高く、「1週間以内のキャンピングカー旅行で温泉に立ち寄る頻度」は、一番多かった回答が「7回」(28.0%)。以下「6回」(14.6%)、「5回」(13.4%)という回答が続き、これらを合わせると、1週間の旅行では56%の人が5回以上温泉に寄っているということがわかった。

また、キャンピングカーユーザーが旅行計画を立てるときには、温泉をまず考えるということもいえると思う。

日本全国に温泉、立ち寄り湯、スーパー銭湯といった入浴アミューズメントが浸透している現在、キャンピングカーユーザーの大半が温

泉好きという状況を考えると、くるま旅の形もおのずと決まってくるだろう。温泉施設などやその近隣に宿泊できる場所さえあれば、旅行の途中にゆっくりと温泉を楽しめるキャンピングカーの利点が、温泉志向の強いくるま旅を一層盛んにさせるだろう。

